

《担当者名》福井純子 sfukui@hoku-iryo-u.ac.jp

**【概要】**

生涯発達を前提としながら看護専門職としてのキャリアの発達・開発について、キャリアの理論および医療・看護をとりまく社会の情勢等も踏まえて理解する。看護専門職としてキャリアを拓いていくにあたり、キャリアビジョンを明確化することの重要性を理解し、その実現に向けたキャリアデザインを行う際の基盤となる知識および必要な方法を習得する。

**【学修目標】**

1. キャリアに関する諸理論を学び、看護専門職としてのキャリア発達・開発に関する考え方を理解する。
2. 職業としての看護職を概観し、看護職の多様な活躍の場と活躍の実際についての理解をすすめ、自分自身のキャリアビジョンを検討する。
3. 自律した看護職としてキャリアを拓いていくにあたり、自分自身を客観的に捉え自己理解をすすめ、キャリアビジョンの実現へ向けた課題を明確化する。

**【学修内容】**

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	キャリアとは	キャリアに関する諸理論	福井
2	看護職としてのキャリア	看護職としてのキャリア発達とキャリア開発	福井
3	職業として捉える看護職1)	歴史的背景を踏まえた職業としての看護職の成り立ち	福井
4	職業として捉える看護職2)	多様な看護職の活躍の場と活躍の実際	福井
5	自己理解1)	自己理解	福井
6	自己理解2)	他者評価を踏まえた自己理解	福井
7	キャリアビジョン1)	キャリアビジョンとキャリアデザイン	福井
8	キャリアビジョン2)	キャリアビジョンの実現に向けた課題	福井

**【授業実施形態】**

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

**【評価方法】**

授業の参加度（授業内での個人ワークを含む）30%、小レポート（各授業後に記載）40%、最終レポート30%

**【教科書】**

なし

**【学修の準備】**

予習：提示する事前課題について、各自で取り組んだ上で授業に参加すること。（2時間）

復習：各授業の授業資料、授業内での個人ワークの内容、授業コメント等を振り返りまとめをしておくこと。（2時間）

**【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】**

DP3：社会環境の変化や保健・医療・福祉の新たなニーズに対応できるよう自己研鑽し、自らの専門領域において自律的・創造的に実践する能力を身につけている。

**【ICTの活用】**

- ・ Google Form を活用し、授業への参加度・授業内容の理解度を把握する（小レポート）
- ・ Google Classroom を活用し、最終レポート課題の提示・提出、追加資料の配付等を行う

**【実務経験】**

福井純子（看護師・キャリアアドバイザー）

**【実務経験を活かした教育内容】**

医療機関及び教育機関における実務経験（臨床実践とキャリア支援）に基づき、看護職のキャリア開発に特化した授業を行う。